

作成日 2026 年 3 月 31 日
(最終更新日 2026 年 5 月 8 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2026-1-216

課題名：ヘプタファミリーにおける尿中コチニン濃度測定と世代間関連に関する研究

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の「三世代コホート調査」に参加された方のうち、児を中心にみた父母・祖父母の7人（ヘプタファミリー）により構成される家系（1,093名）を対象としています。

2. 研究期間

2026 年 4 月以降の研究実施許可日 ～ 2029 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026 年 6 月 15 日

提供開始予定日：2026 年 6 月 15 日

4. 研究目的

喫煙は多くの疾患の危険因子であり、受動喫煙は小児の健康リスクを高めます。本研究は、客観的な生体指標である「尿中コチニン濃度」を用いて、タバコ煙曝露の実態を評価し、家族間（世代間）での相関や、アレルギーなどの健康状態との関連を明らかにすることを目的としています。

5. 研究方法

保管されている尿検体を用いて、尿中コチニン濃度、および尿濃度の個人差を補正するため、クレアチニン濃度を測定します。これらの測定値と、既存の調査票データ（喫煙状況・続き柄等）や唾液によるメチル化解析結果等を組み合わせて統計解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〈試料〉 尿

〈情報〉

基本情報（性別、年齢、続柄）、調査票情報（喫煙状況等）、検体検査情報、生理機能検査情報（メチル化解析結果等）、家系情報等

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報の提供方法：尿試料および研究用 ID（特定の個人を識別できないよう加工したもの）を、セキュリティが担保された媒体にて株式会社コスミックコーポレーションへ提供します。提供された試料は、同社において尿中コチニン濃度、臨床検査会社においてクレアチニン濃度の測定に用いられます。

安全管理：提供される情報には、氏名などの個人を特定できる情報は含まれません。また、分析会社が東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）のスーパーコンピュータにアクセスすることはありません。

8. 研究組織

【研究責任者】

東北大学大学院医学系研究科 公衆衛生学分野（研究責任者：田淵貴大）

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。

企業等との利害関係に追加・変更が生じた場合は、所属機関において利益相反の管理を受けることにより、公正性を担保します。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院医学系研究科 田淵貴大

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-717-8123

Takahiro.tabuchi.a5@tohoku.ac.jp

当機関の研究責任者：東北大学大学院医学系研究科 田淵貴大

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正および利用停止を請求することができます。保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか、郵送願います（※手数料が必要です）。

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部または一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第20の2(1)＞

①研究対象者等または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

③法令に違反することとなる場合